

◆ 調べて発見! ◆

～調べ方の近道案内（青少年版）No.11～

令和7年（2025年）3月作成



お金について調べる・考える

「金は天下の回り物」、「地獄の沙汰も金次第」、「Time is money(時は金なり)」など、様々なことわざや慣用句に登場する“金”は、私たちが生活をしていく上で必要なものです。

身近なお金について調べたり考えたりすることが、生活や社会を知る第一歩になるかもしれません。



1. お金とはなんだろう？キーワードを考えよう

「お金」と聞いてあなたは何を思い浮かべますか？
思いついたキーワードをどんどん挙げていきましょう。



貯金 投資 税金 紙幣・硬貨 経済 財政 資本主義

2. キーワードについて本で調べてみよう

1で思いついたキーワードをもとに、図書館の様々な資料を使って調べてみよう。

①用語について調べる

用語の意味や内容を調べる際に、おすすめの図書を紹介します。

『親子で学ぶお金と経済の図鑑』
子どものための「お金と経済」プロジェクト／著
技術評論社 2019 (330//82)

豊富な写真やイラストを用いて、お金や経済、私たちの生活や企業活動についてなど、幅広く説明しています。
巻末の索引から、気になる用語を調べることができます。

『経済用語イラスト図鑑』 鈴木 一之／監修
新星出版社 2018 (330//76)

身近な経済用語から、ミクロ経済学やマクロ経済学などの用語まで説明しています。
こちらも巻末に索引が収録されているので、とても調べやすい1冊です。



②色々な“お金”について、詳しく調べる

『財政から読みとく日本社会』 井手 英策／著 岩波書店 2017 (081//42-848)

小中学生からでも読める「ジュニア新書」として、財政のなりたちや今後の展望について、社会や教育、税との関わりを交えながら、噛み砕いて説明しています。



『この世でいちばん大事な「カネ」の話』

西原 理恵子／著・装画・挿画

理論社 2008 (159/7/139)

『毎日かあさん』でも知られる著者が、「カネ」についての経験をまとめています。

「お金に余裕がないと、日常のささいなことが全部衝突のタネになる」、「自分が稼いだこの「カネ」は、誰かに喜んでもらったことの報酬なんだ」など、「カネ」の周りで起こる様々な状況がリアルに描かれています。

『マンガでわかる!10代からのビジネスブック 将来お金で苦労しない7つの方法』

榎原 正幸／監修, 古本 ゆうや／マンガ 河出書房新社 2020 (159/4/9)

「家にもっとお金があれば…」と不満を言い、周囲を羨ましがっている中学生のマサヨシと、「お金さえあれば幸せになれると思う？」と問いかける教育実習生の兼木。

彼らを通じて、投資や通貨、資本主義などをマンガでわかりやすく解説しています。

(「マンガでわかる!10代からのビジネスブック」シリーズ全3冊の中の1冊です。)

『13歳からの経済のしくみ・ことば図鑑』

花岡 幸子／著, matsu／イラスト WAVE出版 2024 (330//77)

経済に関する用語について、イラストと身近な例でわかりやすく説明しています。

この本にも索引が収録されていますので、①で紹介した本と合わせて読むことで、理解を深めることができます。

『池上彰と学ぶ「お金」と「社会」の学校 1』

池上 彰／監修 学研プラス 2022 (330//96-1)

『池上彰と学ぶ「お金」と「社会」の学校 2』

池上 彰／監修 学研プラス 2022 (330//96-2)

ジャーナリスト・池上彰氏が、現代社会における「お金」と「社会」について、経済や社会の仕組み、金融、税金、投資、労働などのテーマを取り上げ、身近な事例を交えてわかりやすく解説しています。

『きみのお金は誰のため』

田内 学／著 東洋経済新報社 2023 (330//100)

個人の経済やお金に対する考え方を深く掘り下げ、お金の使い方や管理の重要性、そしてそれが自分自身や他人、社会にどのように影響を与えるかを考えさせられる1冊です。



『地図でスッと頭に入る世界経済』

藤山 克秀／監修 昭文社 2024 (333/6/562)

世界インフレ、日本株高、生成AIなどを取り上げ、世界経済の情報やデータを、地図を使って視覚的にわかりやすく解説してくれます。例えば、各国の貿易相手国などが地図上で示されており、数字だけでなく地理的な背景も踏まえて理解を深めることができます。

『12歳の少女が見つけたお金のしくみ』 泉 美智子／著，
水元 さきの／漫画，モドロカ／イラスト，佐和 隆光／監修，
久谷 理紗／原案 宝島社 2020 (331//883)

普段私たちが買うものの値段はどのように決まるのか？
主人公・神楽を通じて、買う側だけでなく売る側の立場も
考えながら、経済学の基本を知ることができます。



『14歳からの資本主義』 丸山 俊一／著

大和書房 2019 (332/06/301)

資本主義とはいったい何なのか？このままでは資本主義が壊れる？
みなさんが大人になるこれからの10年の間に、著者が一緒に考えて
ほしいことをつづった1冊です。

『お金のしくみを知りかしこく扱う方法』 ジェーン・ピンハム／著，
ホリー・バシー／著，小寺 敦子／訳 東京書籍 2020 (338//296)

お金の稼ぎ方や貯金、大学に進学する際の奨学金、部屋を借りるための資金など
お金の管理や使い方についてわかりやすく書かれた本です。

オンラインショッピングやスマホアプリなど、身近な話題も満載です。

『10代のためのお金と投資』 大泉書店編集部／編 大泉書店 2022 (330//97)

10代向けにお金の管理や投資についての基本を解説しており、若い人たちが将来のお金
に対する考え方を養い、投資の基本を学ぶためのガイドとなっています。

『私の税金、どこへ行くの？』

茂垣 志乙里／著・イラスト 自由国民社 2024 (345//203)

私たちの税金がどのように使われ、生活にどんな影響を与えている
のかについて、具体的な事例やデータを基にわかりやすく解説されて
います。



根拠となる法律や条文そのものを調べる場合は、2階にある
参考図書がおすすめです（貸出はできない資料です）。

2階では、判例や法令を調べることができるデータベース
「TKCローライブラリー」も使うことができるので、
様々な調べものに適したツールを、ぜひ活用してみてください。

3. インターネットで調べてみよう

資料で調べる以外にインターネットのサイトで調べる方法もあります。
以下では、お金や税金、ビジネスに関するサイトを紹介します。
(いずれの情報も2025年3月7日現在のもので)

◇金融庁 金融経済教育について

(<https://www.fsa.go.jp/teach/kyouiku.html>)

金融の仕組みや知識について学ぶことができる教材や、
金融に関するリンク集を見ることができます。



◇福岡県 県税のあらまし

(<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/tax.html>)

福岡県が制作する、福岡の県税に関する概要、関係施設について説明している
サイトです。県税のしおり（福岡県版）をダウンロードできるリンクも紹介しています。

◇金融広報中央委員会 知るぽると お金の知恵を学ぶリンク集～金融学習ナビゲーター～

(<https://www.shiruporuto.jp/public/document/container/navi/>)

様々な機関や団体が作成した、金融について学ぶことができる教材や事業について
見ることができます。対象者の年代に応じた教材や事業を探すこともできます。

◇13歳のハローワーク公式サイト

(<https://www.13hw.com/home/index.html>)

色々な職業について調べることができます。実際に働いている人へのインタビューも
見ることができ、サイトをとおして質問することもできます。

<調べる時の注意事項>



- ① 本に書いてあることも、インターネットの情報も正確なものとは限りません。必ず、複数の本、ウェブサイトなどで確認しましょう。
- ② 自分が調べた本は、そのタイトルや出版社、出版年を、サイトはURL、見た日などを必ず記録しておきましょう。
- ③ 福岡県立図書館には、調べもの用にインターネット情報を検索できるパソコンがあります。使用する時はカウンターでお尋ねください。